

CO₂削減を要請されているけど、
時間がかかり間に合わない

環境対策の
具体案が定まらない

CO₂削減対策を
やりつくしてしまった

大がかりな
設備投資ができない

脱炭素を目指す新しい形のエネルギー 出光カーボンオフセットfuel —アイコフ—

燃料油を使い続けながら、低炭素に貢献する
次世代のエネルギー転換に備えた新しいソリューションです。

初期投資不要

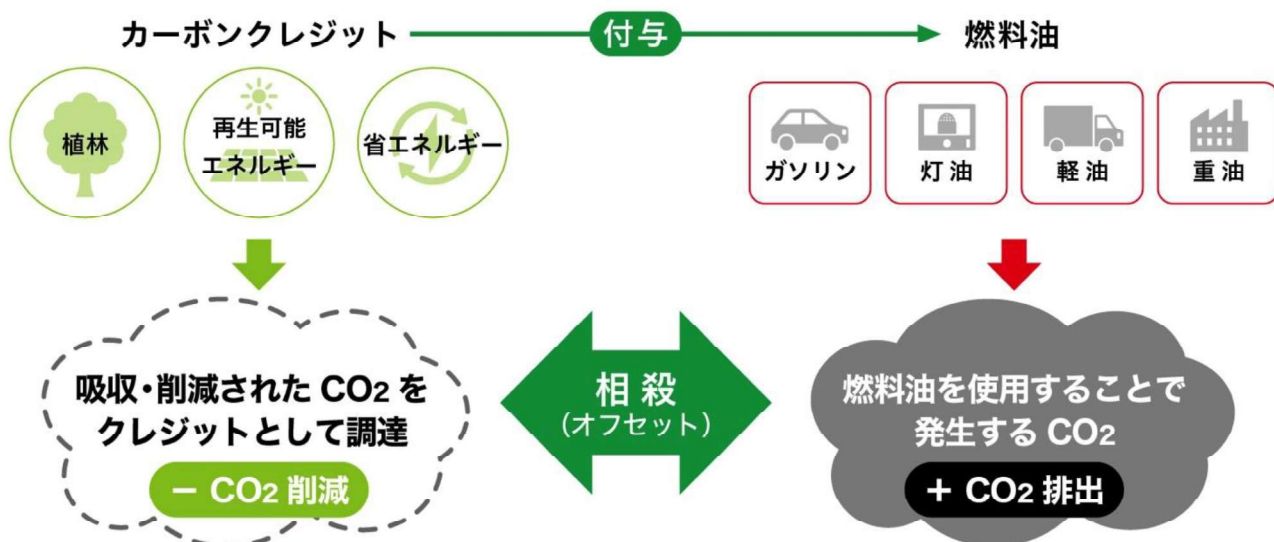
ご要望に応じた
プランの選択が可能

SDGsの
取り組みに活用



ESG経営、
CSR関連のPRに

燃料油使用によるCO₂排出量(お客様の Scope1)に相当するクレジットを付与することで
CO₂削減ニーズに応える高付加価値な燃料油をご提供します。



ご要望に応じた「油種 × オフセット割合」を選択頂ける3つのプラン



出光カーボンオフセットfuel J

- ◎燃料油使用によるCO₂を100%オフセット
- ◎温対法の報告に活用可能で、さらなる企業価値向上へ

出光カーボンオフセットfuel 100

- ◎燃料油使用によるCO₂を100%オフセット
- ◎カーボンニュートラルへの取り組みを強力にサポート

出光カーボンオフセットfuel 50

- ◎2030年CO₂削減目標に相当する50%オフセット
- ◎環境性に配慮しつつ、経済性も追求

出光カーボンオフセットfuel 10

- ◎経済性を重視し、環境対策に取り組む10%オフセット

●例えば、A重油を100KLご使用の場合…



CO₂ 排出量
約276トン※

※経済産業省 資源エネルギー庁「標準発熱量・炭素排出係数」より算出

100%オフセット
排出量全て
(276トン分)のオフセット効果

50%オフセット
排出量の半分
(138トン分)のオフセット効果

10%オフセット
排出量の1割
(27.6トン分)のオフセット効果

環境性



経済性



スピーディー

CO₂ オフセット量を明記した供給証明書をご提供

世界的に認知された主要認証機関が発行したカーボンクレジットを出光が自社調達

適切な手続きにより、CO₂ オフセット量を明記した供給証明書をご提供

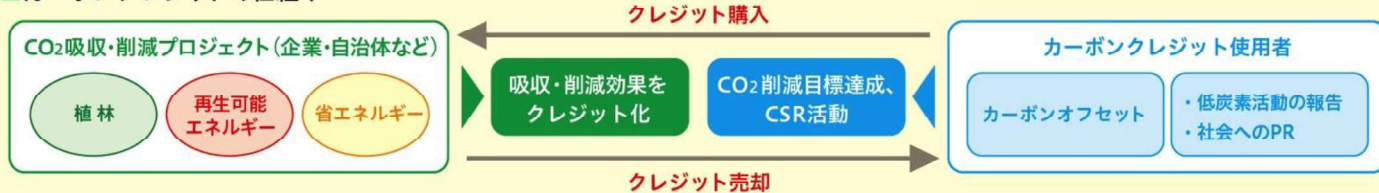
第三者認証
取得

供給証明書は「CSR 活動」「SDGs の取り組み」「ESG 経営」等にお役立て頂けます

※2024年3月、温対法での報告に活用可能な「出光カーボンオフセットfuel J」をラインナップに追加しました。



■カーボンクレジットの仕組み



■お問合せは

出光カーボンオフセットfuel
紹介動画はこちら

